

2022年2月9日
気象業務支援センター

令和3年度第2回（通算第57回）気象予報士試験
学科試験（一般知識）の問3について

2022年1月30日に実施した第57回気象予報士試験において、学科試験（一般知識）の問3の選択肢(a)に厳密さを欠く表現がありましたので、下記のとおり採点処理いたします。

記

一般知識の問3は、条件付き不安定の大気において、一定条件のもとでとりうる大気の温度の範囲と、これを持ち上げた場合のその後の運動について問う問題でした。

解答選択肢(a)の記述は、取りうる温度の範囲を“ \leq ”で記しており、乾燥断熱減率、湿潤断熱減率と同じ温度プロファイルを含むことを意味していることから、厳密には条件付き不安定の範囲とは一致しないこととなります。条件付き不安定の大気については“ $<$ ”を用いるべきであり、厳密には選択肢の中に正解が存在しないこととなりました。

よって、一般知識の問3については、受験者全員を正解として採点処理することとします。

受験者の皆様にご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。